

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団
教職局長 澁谷友光
事務局長 三箇義生

教団加入説明会のご案内

聖なる主の御名を崇めます。

春の気配を感じる中で、次週には受難週を迎え、また 4 月に入り、イースターへと向かっていきます。その中で、今年は教団に 10 名の加入された先生方が、新しい任地に遣わされていきます。

つきましては、下記の通り教団加入説明会をオンラインで開催いたします。2022 年に神学生を対象に初めて実施し、教団加入についての理解が深まり、良き備えの時となりました。2023 年からは教職としての教団加入を考えている神学生や信徒の皆様、また献身の思いを持っているものの、教団に教職として加入することに不安を覚えていたり、任命制なので他の神学校を考えている信徒の皆様、教団加入を迷っている神学生、他教団・単立出身の方、専門課程、基礎課程の CBC 神学生、APTS の神学生と、対象を広げました。説明会に参加された CBC 卒以外の方が、教団に加入されています。たとえ伝道者としての召しが明確では無かったとしても、AG 教団の伝道者、準教師についてもよく知る機会にもなります。2 枚目に、昨年までの参加者の感想を載せていますので、参考にしてください。

当日は質疑応答の時も持ちます。また当日、どうしても都合が合わない方には、録画の視聴を申し込むことも可能です。ぜひこの機会に教団加入説明会にご参加くださいますようご案内致します。

主の平安

記

1. 日時 2026 年 4 月 27 日 (月) 午後 7 時 30 分～9 時
2. 手段 オンライン (zoom) ※録画の申込も可能
3. 対象 AG 信徒、CBC 神学生、APTS 神学生、他教団・単立の信徒、神学生、他
4. 内容
 - ・AG 教団の伝道者 (意義、派遣制度、教団・教区、各部署、福利厚生など)
 - ・教団加入について (様々な制度、教師検定制、教職制度、任命制、教団認証の教職と教会認証の教職、加入から引退まで、教規・規則、他)
 - ・加入や赴任までの流れ (辞令の内示、加入前研修、引き継ぎ、引っ越し、赴任など)
 - ・教団外からの加入について
 - ・準教師と AG 教職の違い
 - ・質疑応答 (全体、希望者には個別)
 - ・その他
5. 申込 Google フォームより ※4/20 までに申し込んでください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScFFgVatn_gK7o8LacOYuo2prfwy2wQ6ipG0IOSIRthip5tQ/viewform?usp=publish-editor

6. お問い合わせ

教団事務局員 日吉成人 (shige_hiyo@icloud.com)

7. 今までの参加者の感想

- ◎ 教団加入という意味が教団の中に教職籍を持つという事が教会籍と分けて理解できました。
- ◎ わかりやすくご説明を頂きありがとうございます。卒業まで2年間を考慮しており、今年は卒業後の神様の導きを真剣に祈る時としました。教団加入の概要は理解出来たので、更に祈って参ります。
- ◎ 新しい準教師制度も加わり、加入から引退まで分かりやすい説明を受けることができました。教団加入により宣教協力や新規教職研修など手厚い励ましのあることは大きなメリットだと思います。また、具体的な教師検定の進め方についても見通すことができました。
- ◎ 教団の正教師、補教師、準教師の制度のことが、やっとクリアにわかり、具体的に神様に祈ることができます。教団制度のことは何もわからず、ただ「全世界に福音を伝える」という召しを受けてCBC入学しましたので、これから主に祈り聴き示されたところで申し込みしたいと思いました。基礎課の時に、この説明が聞けたら良かったと思いました。今の時期に聞けたことは、神様がその時を下さったと理解して感謝しました。
- ◎ あとからもう一度動画を見直すこともでき良かったです。アッセンブリー教団は改めて素晴らしい教団だと思いました。
- ◎ 任命制であっても赴任先は加入者との面談、相談のうえである旨、また出身教会の先生の意向も反映されると聞き、安心しました。
- ◎ 卒業後に補教師として、どのように教団から派遣・赴任していくかのおおまかな流れが分かり感謝します。卒業を控えている神学生が具体的なイメージを持って質問されているのを聞くことができました。
- ◎ 任命制で母教会優先ということを知って良かったです。そのようになっているとは知りませんでした。質の高い説明会でした。準備をし労してくださり感謝致します。
- ◎ 任命制のAG教団ですが、教会派遣人事については、教会、教師の意向も理事会が調整して下さる事も教えて頂き感謝でした。
- ◎ 早い時期から教団加入のことについて知ることができ、近い将来どうするのかを考えつつ、祈ることが出来ます。

以上

*Not by might nor by power,
but by my Spirit,
says the Lord Almighty.*